

家庭科学習指導案

5年3組 32名 指導者 永田佳子

本授業では、以下の検証を行うものである。

- 「見える図」を使って「比較する」ことは、身近な物の選び方、買い方を考える（必要な情報を集め判断する）ための手段として有効であったか。

1 題 材 じょうずに使おう 物やお金

2 目 標

目的に合った物の選び方や買い方を考え、適切に購入することができるようにする。

3 題材の評価規準

- 自分の生活との関わりから、物や金銭の使い方に関心を持ち、適切に買物しようとしている。
【家庭生活への関心・意欲・態度】
- 購入しようとする物の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。
【生活を創意工夫する能力】
- 購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。
【生活の技能】
- 限りある物や金銭の有効な使い方や、目的や品質を考えた物の選び方や適切な買い方について理解している。
【家庭生活についての知識・理解】

4 題材について

(1) 題材の価値

本題材は、「D 身近な消費生活と環境 (1)物や金銭の使い方と買い物」の内容であり、物や金銭の使い方と買い物の仕方の学習を通して、家族の生活を支えている物や金銭の大切さへの関心を高め、物の選び方や買い方に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、計画的な使い方を考え、購入できる能力や実践的な態度を育てることをねらいとしている。

現代は、物が豊かになり、購買意欲をかきたてる情報化社会の中で、生活に必要な物を的確に選択したり、判断したりすることが難しくなっている。一方では、資源には限りがあり、環境を保全しながら暮らすことが求められている。そこで、本題材は、児童がこれまであまり意識することのなかった物や金銭の大切さへの関心を高めるきっかけとして位置付く題材である。

この学習を通して、自分や家族の生活をよりよくするために、計画を立てて適切に金銭を使うことができるようにさせたい。また、物の使い方を見直し、環境への配慮や自分の持ち物の管理の仕方についても工夫していくようにさせたい。身近な消費生活や環境をよりよくしていくことができるようになるために必要な知識や技能を習得し、賢い消費者としての素地を養うことをねらいとしている。

(2) 子どもの実態と指導

子どもたちはこれまでに、毎日の生活を送るために様々な物を購入してきている。小遣いを使って買い物をする経験をしている児童も多い。実態調査によると、小遣いとして決められた額を自由に使っている児童は多いが、その金額は500円前後のため、学用品や食料品を自分で購入している児童が少ない。ほとんどの児童は、必要な物を親と一緒に買いに行っている。本やゲームなど、決まった選択肢の中から物を購入することが多く、多くの選択肢の中から目的を考えて自由に選ぶという経験は少ない。また、自分で品物を選ぶ際にも、その判断の基になる品物の見方は、値段など限られた観点で購入している。

そこで、購入の目的をはっきりさせ、品物に関する情報を集め整理することによって、品物に関する情報収集の仕方や購入判断の観点などを広げていきたい。そして、金銭の計画的な使い方を考え、購入できる能力や実践的な態度を育てていきたい。

5 指導計画（総時数5時間）

課程	主な学習活動【評価規準】	時間
つかむ・見通す	家庭で 自分の課題に気付くことができるようにするために、小遣いの使い方などについて調べる。 1 日常生活での物や金銭の使い方について振り返り、気付いたことを話し合う。 【関：自分の生活との関わりから、物や金銭の大切さに気付き、その使い方に関心をもっている。】 物やお金をよりよく使うには、どんな工夫をしたらよいだろう。 日常生活を振り返ることで、家庭で扱う金銭は家族が働くことによって得られた限りあるものであり、自分と家族の生活を支えているものであるということに気付かせることができるようにする。	課外
	2 金銭を有効に使うためには、どうしたらよいか話し合う。 【知：限りある物や金銭の有効な使い方について理解している。】 3 計画的な買い方を考える。 【創：購入しようとする物の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり自分なりに工夫したりしている。】 日常生活での物や金銭の使い方を「見える図」を使って整理することで、生活で使う身近な物や金銭の使い方を見直すことができるようにする。	1 1 (本時)
生活に生かす	4 買い物計画を立てる。 (1) 買い物メモをつくる。 (2) 品物の情報を集める。 【関：身近な物の選び方や買い方に関心をもち、適切に買い物をしようとしている。】	1
	家庭で 買い物計画を見て、品物をよく確かめて選び、買ってお金を払う。 【技：購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。】 5 買い物を振り返り、これからの生活に生かしたいことについて話し合う。 【知：目的や品質を考えた物の選び方や適切な買い方について理解している。】 導入時との自分と比較することで、自分の成長を実感できるようにする。	課外 1

6 本 時（3／5）

(1) 目 標

必要性を踏まえ、商品の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方を考えたり、工夫したりすることができる。

(2) 評価規準

購入しようとする物の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 【生活を創意工夫する能力】

(3) 指導に当たって

「つかむ・見通す」過程では、物を選ぶ際の観点や選び方を想起させるために、前時の鉛筆買い物模擬体験を振り返る。

「調べる・確かめる」過程では、ノートを選ぶ観点（「値段、量（枚数と冊数、丈夫さ、デザイン）等）を決め、「比較する」思考スキルを用いて、3種類のノートの情報を集め整理する。そして、買いたいノートを選び、その理由を発表し合う中で、自分の考えを高めていくことができるようにする。

「生活に生かす」過程では、本時の学習を振り返り、物の選び方の工夫について話し合うことで、自分や友達の気付きのよさを知り、お互いのよさを認め合い、次時の活動への意欲を高めさせることができるようにする。

過程	時間	主 な 学 習 活 動 と 指 導 の 手 立 て ・ 評 価																											
つかむ・見通す	5	1 前時の学習を振り返る。 - 鉛筆を選ぶ時は、芯のこさを見たよ。 - わたしは、デザイン重視だったなあ。 - 値段や形など予算や質も考えて買うとよかったね。 2 本時のめあてを立てる。 ノートを買うときには、どのようなことを考えたらよいのだろうか。	本時では、教師と一緒にではなく、個人で商品を選ぶ観点を定めることができるようにするために、前時の鉛筆選びの学習を振り返る。  日常生活を関連づけるために、社会科の学習等に使う5mm方眼ノートを購入する買い物の設定とする																										
	30	3 提示された3種類のノートを見て、選び方を考える。 (1) ノートを選ぶ観点を決める。 - まずは値段でしょう。 - 表紙のデザインも見ろよ。 - このマークは何だろう。 (2) ノートの情報を集め、「マトリックス図」に整理する。<table><tr><td>観点</td><td>A</td><td>B</td><td>C</td></tr><tr><td>値段</td><td>108円</td><td>130円</td><td>398円</td></tr><tr><td>冊数</td><td>1冊</td><td>1冊</td><td>5冊</td></tr><tr><td>枚数</td><td>30枚</td><td>30枚</td><td>1冊30枚</td></tr><tr><td>丈夫</td><td>のり綴じ</td><td>ひも綴じ</td><td>のり綴じ</td></tr><tr><td>デザイン</td><td>キャラクター</td><td></td><td>5色</td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td>JISマーク</td><td>ビニル包装</td></tr></table> (3) ノートを各自が選び、その理由を発表し合う。 〈おおむね満足できる状況 (B)〉 - Cを選ぶ。1冊当たりの値段が安いから。 - Aを選ぶ。表紙が自分の好みだから。 〈十分満足できる状況 (A)〉 - Bを選ぶ。値段は少し高いけれど、ひも綴じで丈夫だし、JISマークがあり、質がよいから。 3種類のノートを比較するために、「マトリックス図」にまとめ、優先した観点到に印をつけさせる。  集めた情報を基に選択の様々な観点到に気付かせるために、グループで選んだノートと、その理由を発表し合うようにする。 ※ 品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり自分なりに工夫したりしている。(ワークシート) ○ 活動が進んでいる子どもには、選んだ理由を優先したい観点到を入れて説明できるように助言する。 ○ 活動が停滞している子どもにはノートを選ばせ、それを選んだ理由を尋ねる。	観点	A	B	C	値段	108円	130円	398円	冊数	1冊	1冊	5冊	枚数	30枚	30枚	1冊30枚	丈夫	のり綴じ	ひも綴じ	のり綴じ	デザイン	キャラクター		5色	その他		JISマーク
観点	A	B	C																										
値段	108円	130円	398円																										
冊数	1冊	1冊	5冊																										
枚数	30枚	30枚	1冊30枚																										
丈夫	のり綴じ	ひも綴じ	のり綴じ																										
デザイン	キャラクター		5色																										
その他		JISマーク	ビニル包装																										
調べる・確かめる																													
生活に生かす	10	4 本時のまとめをする。 ノートを買うときには、値段や見た目だけでなく、目的に応じて、様々な観点到から情報を集め、選ぶのがよい。 5 本時の学習について振り返る。 - 友達の意見を聞いて、質にも気を付けて物を選ぶと考えが変わったよ。 - 家族のお金なので、これからは、本当に必要なのかを考えて物を買おうと思う。	目的に応じて様々な観点到で商品を選ぶことが大事だということに気付かせるために、環境や予算についても触れるようにする。  買い物への意欲を高めるために、次時は自分や家族の必要な物を買う計画を立てることを伝える。																										